

浜松市生活支援体制づくり協議体（第2層、和地圏域） 第3回会議 議事録

開催日時	令和6年2月29日（木）13時30分から15時20分まで
参加者	委員：19人 事務局：2人 その他：5人（高齢者福祉課：1人、地域包括支援センター3人、住民1人）
場所	和地協働センター
内容	<p>1. 開会</p> <p>2. 協議事項</p> <p>①地域資源マップについて（配布・活用方法）</p> <p>地域資源マップが完成し、再度課題の確認と、地域にある買い物先や配達等のサービス確認を行う。また和地、庄内地区では配布後の反響等や、どのように活用できるかなど情報共有、情報交換を行う。</p> <p>②共助型交通「ノッカル庄内」について</p> <p>庄内地区の協議体委員よりノッカル庄内の状況報告をしていただく。</p> <p>③移動支援について</p> <p>→法改正もあることから、次回以降必要に応じて協議していく。</p> <p>3. 意見交換（地区別）</p> <p>①来年度協議体の協議内容について</p> <p>【グループワークの意見】</p> <p>【和地地区】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域での困りごと（アンケート）</li> <li>・集いの場→どこにどんなものがあるのか。</li> <li>・この辺りの人のみの参加なのか。</li> <li>・近隣住民の交流の場</li> <li>・支援員の確保</li> <li>・地区社協、シニアクラブ、ロコモ（サロン）</li> <li>・ロコモの担当者から話を聞く。</li> <li>・防災→地区社協、自治会、民生委員が話し合っ機会を持つ。</li> <li>・各団体が交流する。まず情報を知ることが大切</li> <li>・任期1年で兼務している（役員）</li> <li>・まずは皆で集いの場のサロンを知る。</li> </ul> <p>【伊佐見地区】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・協力員が減っている。</li> </ul>

- ・育児・介護を1人でやっている方をどう支援するのか。
- ・行政からのお知らせをひとりでは対応できない大変な方もいる。
- ・家事支援はゴミ出しが多い。
  - ゴミ出しが困難になっている人が多いことを自治会は知っているのか。
- ・支援員の存在を知られていない。(団地、農村地帯)
- ・家事支援でやれる範囲はどこまでか。
- ・情報交換を密にした方がよい。
- ・色々な組織と一緒に考えるべきではないか。
  - 地区社協だけでは無理
- ・移動問題(足がない)
  - 今後受診の問題が出ると思う。

#### 【庄内地区】

- ・集いの場に関するマップ作成
  - やっても周知できていない場合がある。
  - ほとんどが特定の人しか来ない。
- ・移動支援
  - ノックル庄内と家事支援の移動支援
- ・通院するのに家族、近所の方、タクシーなどを利用する。
  - タクシーがくるまで1時間程かかる。
  - 総合病院までタクシー利用すると往復1万円近くする。
- ・他地区の移動支援についても聞いてみたい。

#### 4. 情報提供

##### ① いさみっこ食堂について

伊佐見地区の協議体委員よりいさみっこ食堂の状況報告をしていただく。

##### ② 地域包括支援センター活動報告

地域包括支援センター和地の紹介で特別養護老人ホーム朝霧の園の職員より令和6年能登地震1.5次避難所災害ボランティア報告をしていただく。

#### 5. 連絡事項

##### ① 次年度協議体委員について

委員変更がある場合は、事務局へ連絡をお願いする。

→4月20日までに連絡をお願いする。

	<p>② 次回会議開催予定</p> <p>日時：令和6年6月26日（水）13：30～</p> <p>会場：伊佐見協働センター →（変更後）<b>庄内</b>協働センター</p> <p>6. 閉会</p>
<p>今後の見通し等</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域資源マップが完成し、再度課題の確認と、地域にある買い物先や配達等のサービス確認を行う。また、どのように活用できるかなど協議した。</li> <li>・来年度の協議体内容として、地区社協、シニアクラブ、ロコモのサロンをまず知ることや他地区の移動支援を聞いてみたいという意見などが挙がっていた。今後、意見交換で出た意見を基に協議内容を検討していく。</li> </ul>